

事務事業名	起業家育成支援事業			会計	一般会計		事業種別	政策	開始	23	終了	
H27担当課等名	金融政策課		H27係等名	金融政策係		H26係等名	金融政策係					
基本計画上の位置づけ	政策	1	多様な産業が発展できる経済力の強いまちづくり									
	施策	13	新しい力による新しい産業づくり									
目的	対象(誰・何を)	起業対象者						指標名及び単位		26年度数値		
	意図(どういう状態にするか)	起業する						市内の生産年齢人口(15~64歳)		58587		
	向上させたい上位施策の成果指標	UIターン者数 飯田下伊那										
目標	種別	指標名及び単位				26年度計画	26年度実績	27年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)		
	成果指標	起業支援を受けた人数				24	79	44	20			
	定性目標											
事業概要	<p>起業家を育成・支援することにより、地域経済の活性化を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・起業講座 起業希望者を対象に、起業講座を開催し、起業家を育成・支援する。 ・起業支援事業補助金 これから起業しようとする者又は起業後1年未満の者で、創業支援資金(県制度)又は独立開業資金(市制度)を利用したものに對し、当該資金の当初1年分の支払利子額を補助する(6月ごと2回に分けて交付)。 ・起業家発掘事業【政策強化特別予算枠事業】 特色ある有望な事業プランを持つ起業家を発掘し、事業化及び事業の成長をサポートすることで、起業家のチャレンジを支援し、地域経済の活性化に繋げる。起業家ビジネスプランコンペティションを実施し、表彰者には事業奨励金を交付する。 											
26年度事業内容	事業内容					名称			活動指標			
	1 起業講座					1 受講者数			1 62人			
	2 起業支援事業補助金					2 補助対象者数			2 17人			
	3 起業家発掘事業【新】(特別枠)					3 大賞者(支援者)数			3 0人			
事業コスト		25年度決算額	26年度予算額	26年度決算額	27年度予算額	特定財源内訳、補足						
事業費計(千円)①		946	7,488	1,576	7,404							
国庫支出金												
県支出金												
起債												
その他												
一般財源		946	7,488	1,576	7,404							
人件費計(千円)②		1,788		1,788								
正規職員所要時間		500		500								
臨時職員所要時間												
総事業費①+②		2,734	7,488	3,364	7,404							
事業内容・目標達成状況の振り返り	<ul style="list-style-type: none"> ・起業に関心はあるものの、景気の先行きが不透明であり、起業を控える傾向がある。 ・起業する業種としては、飲食業やサービス業が多い。 ・起業講座については、講師の説明も分かりやすく、受講者から好評を得た。 											
改革改善の考え方	①問題点	<ul style="list-style-type: none"> ・厳しい経済情勢の下、依然として新規創業を控える傾向が見られ、起業の低迷が続いている。 ・起業講座等により起業家育成を行っているが、実際に起業する者は少数であり、自己資本が乏しい傾向がみられる。 										
	②改革提案	<ul style="list-style-type: none"> ・起業希望者の掘り起こしと専門家によるきめ細かなアドバイスとフォローが必要である。 ・創業時の自己資本確保に資し、かつ、自立まで一貫する新たな起業支援コンセプトが必要である。 										